



上村和子

市議会レポート  
NO.9  
2001.8.10  
発行

あなたらしく、わたしらしく、このまちで...

連絡先 186-0002 国立市東4-4-1-101 Tel.fax 042-580-2780

<http://homepage2.nifty.com/uemura-kazuko/index.html>



# 大切なのは、あなたやわたし

♡♡♡♡♡くにたちの福祉♡♡♡♡♡

なんといっても大切なのは市民ひとりひとりです。

誰もが安心して暮らせるまちにするためにわたしは議会で発言しました。

30日も待てません

50日待たされた人もいます！

## 介護保険認定

認定までのケアの体制づくりが大切です。

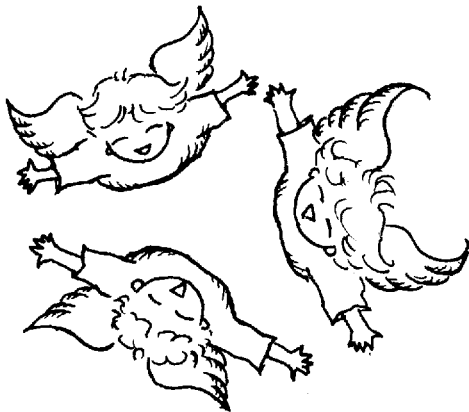
☆地域ケア会議においては、ケース会議をおこない、より迅速な対応ができるよう、要望しました。

☆苦情・相談を受け止め、調査する機関を作ること  
を要望しました。

9月議会は

9月 3日(月)スタート  
です。

教育委員2名についての  
人事提案が出される予定です。



定員 410名のところ  
る 451名入所

子どもたちにとってなくてはならない  
放課後の居場所です。

## 学童保育

☆東学童の拡充計画、中央学童のスペース問題など、具体的に来年度予算に盛り込むことを要望しました。

「みんなで支える」

から「自己責任」へ

## 障害者福祉

2003年より支援費支給制度に変わります。

福祉は、施設から地域へ、在宅型の方向を示しています。しかし、国立の現状では障害者が地域で暮らすための場所が満杯で不足しています。共同作業所の「あさがお」が定員いっぱいに入れられないのもそのひとつの例です。

わたしは、「くにたちの障害者福祉の現状や、サービスの内容・充実度、また、ニーズなどを調査、把握し、きちんと計画をたてて、さらに障害のある人へちゃんと知らせていく必要がある。」と述べました。

それを受けて国立市は、くにたちの福祉のあり方についての検討機関を設けて検討し、一年後には計画を発表すると回答しました。

わたしは、よりよい福祉を実現するためには、障害ある人からの具体的要望を出すことが不可欠と思います。

国立市行財政  
健全化プランとは

# ムカシのコトは忘れたの??

市長になる前はあんなに批判してたのに...

## ⑧いったいどこが違うの?佐伯市政と上原市政⑧

※佐伯行政時代に行われた国立市の行政改革※

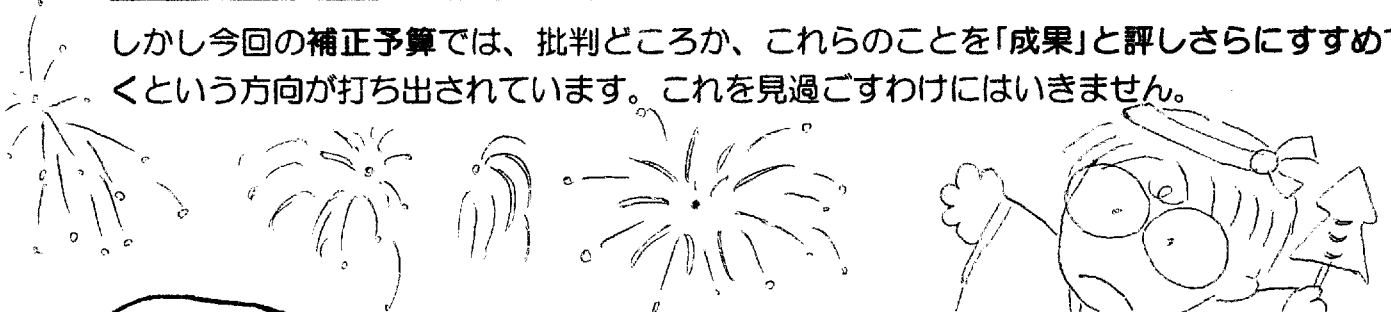
国民健康保険税引き上げ...4年間で約 8000 円/世帯・増
下水道使用料値上げ.....3年間で毎月約 400 円/世帯・増
保育料の値上げ.....ひとりあたり平均30%増
民間業者への委託の推進
給食センター調理員 } パート化の推進
学校用務員 }

市民の負担増

市民サービスの低下

これは、上原市長が市長に当選する前に、佐伯行政に対しての批判材料としていたことです。

しかし今回の補正予算では、批判どころか、これらのことを「成果」と評しさらにすすめていくという方向が打ち出されています。これを見過ごすわけにはいきません。



## ひいことばにはトゲがある!?

市民主導っていうけれど.....

公募の市民は4人だけ

都市マスタープラン策定委員会条例案に見られる  
「市民主導」ということばの危うさ



都市マスタープランを策定すること。それ自体にはわたしは賛成です。大切なのは、市民ひとりひとりの気持ちがきちんと反映されたものを、職員もまじえて市長が率先して提案することだと思います。

条例案策定委員会のメンバーで市民は10人だけで、そのなかでも公募は4人だけです。

これで本当に市民ひとりひとりの意見が反映されるのか、とても疑問です。市長は「市民主導」ということばをよく使いますが、では、市民がなにかを「決定」することができるのでしょうか? 「市民主導」といえば聞こえはいいですが、ともすれば、市民に責任を転化しかねない危さを持っているとわたしは考えます。

より

# 子どもが安心できるのは？

スクールカウンセラーの全校配置より**養護教諭を二人配置に！！**

保健室はいつでも行ける。どんな理由でも行ける。保健室に入るところを誰かにみられても平気。養護教諭の仕事は、実に多彩です。さまざまな理由で保健室を訪れる子どもがいるなか、ひとりでは到底まかない切れないことも出てくると思います。保健室が、子どもたちにとってより安心できる場であるために、わたしは、養護教諭は最低でも二人配置が望ましいと思います。

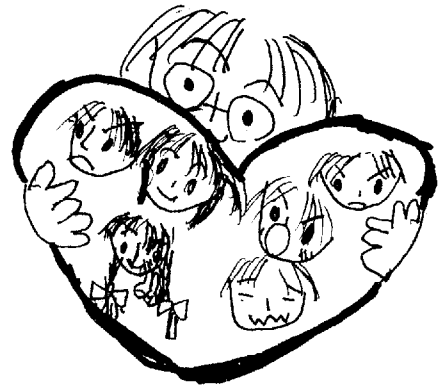
☆☆☆心まで「指導」されたくない☆☆☆

**スクールカウンセラーは子どものここを救えるか？**

スクールカウンセラーが配置されると、なにか学校側にとって困ったことが起きたとき、スクールカウンセラーのところへ行くと「指導」されるかも……。

## ここがヘン！！スクールカウンセラー

- ・「原則的に授業中は行けない」などの利用制限がつく。
- ・相談内容を学校に漏らされた。
- ・「相談」にいったつもりが「指導」された。



じゃあ、悩んだら  
どうすればいいの??

というわけで、いっしょに考えてみませんか？

≡学習会のご案内≡

## 子どもの居場所を考える

—いじめ・登校拒否・不登校を中心に—

日時 10月17日(水) 18:30~21:00

場所 くにたち公民館(予定)

講師 内田 良子さん(子ども相談室「モモの部屋」主宰)

主催 子どもの居場所を考える集い実行委員会

連絡先 上村(574-2646)

こんなところもできました。

フリースペース

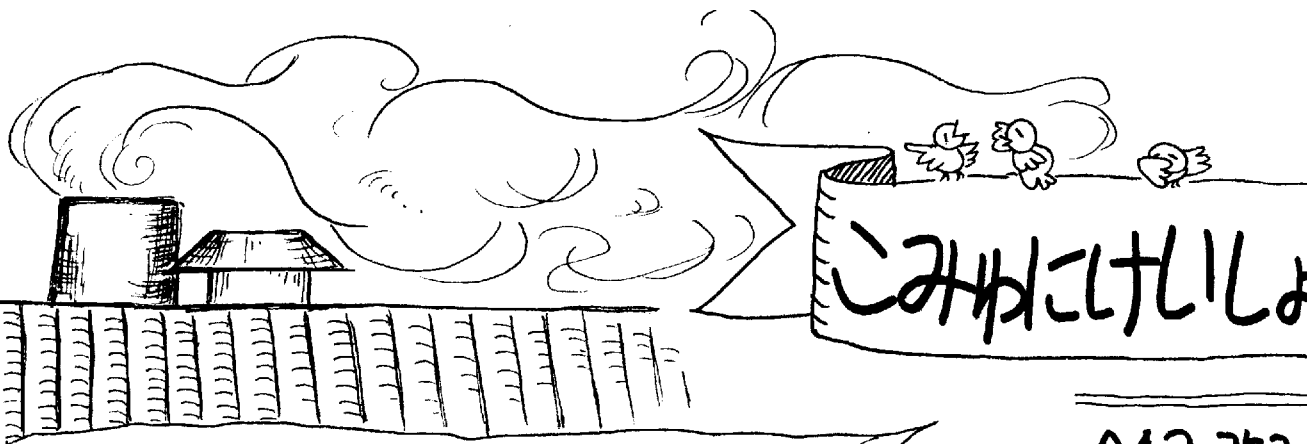
tel~573-4010

場所~中央図書館の真向かい

学校の好きな人も、きらいな人も、子どももおとなも女性も男性も…。誰でも…。誰かと話したい時、ひとりで悩んで答えが出ない時、フラッと来てみませんか？

朝10時~夕方6時まであいてます。夜中でも灯りがついてる時はいつでもOK。

玄関はいつもあいてます。赤いノレンをくぐってみてください。



## 谷保の産業廃棄物の中間処理施設見学

7月11日(水)の市民の方といしおに谷保の産業廃棄物中間処理施設、りすと、柳産業・中村商会等を見に行ってきました。

業者の話では、こうして市民が見に来たのは何と初めてということでした。

今年の4月から、東京都環境確保条例が施行。これは都民の健康と安全を守るためのものです。その中で、工場等は市の指導規制対象となりました。これを受けて国立市は、環境基本計画を来年末までに作成する予定です。

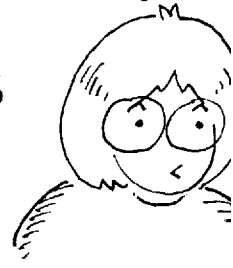
### 参加者の声

かすかに臭う粉じんの中、どんなにこの設備が安全であるかを熱く語る施設の方の説明を聞きました。でも、片すみで手作業で廃棄物を分別している方々、近所に住んでいる方々の健康がやっぱり気になる、という声も聞きました。

どこか遠くから運ばれて来たゴミたちが、どんなお話をしてくれるのか知らない人がたくさんいるんだらう。

042-352-  
「学校、職  
～ねん、  
ひみ  
?

8/30～



## 経済学習会

7月1日(土) 山家悠紀夫さんを講師に招いて、経済の学習会を行いました。

当日の会場は、エアコンが入っていることもわからない位、熱気があるお部屋でした。市外からも参加があり、関心の高さが伺えました。

### 参加者の声

なんとなく敷居が高いと感じていた経済ですが、わかりやすいことばで明快に話して下さったので、「本当は経済というものはとても身近なものなのだ」という、あたり前のことが実感できた日でした。

「痛みを半信改革の「痛み」を受けるのは、小さい企業などの弱者、恩恵を受けるのは大企業、これって現代社会そのもの、て気がします。

「弱者が犠牲になる」社会に幸せてあるのかなあ。

## 第2回 - 市民の経済学を学ぶ 「日本の財政の現状と今後」

～財政赤字が大変と  
言われるが、その実態は?

10月14日(日)

1時～3時(公財予)

講師: 山家悠紀夫さん  
問い合わせ: 580-2780 (土)

E-mail

みんなのペース

あなたの声を  
市政に届け  
ます!

2001 夏  
元気が出るコンサート

みんな違って、みんないい〜

8月29日(水)

18:00 ~ 20:30

芸小ホール地下スタジオ

ゲスト 李 政美 さん  
(イ・ミョンミ)

出演 民族音楽を愛する朝鮮の若者、  
国立で出会ったステキな仲間達。

共催 元気の出るコンサート実行委員会、  
こぶしの本事務所と仲間達

連絡先 042-580-2780

\*当日は参加費(ドリンク付き)300円

5110 ご案内

「場のいじめ」ホットライン  
人でおかんでない?  
おはかならず守ります。  
どんなこともいっしょに考えます〜

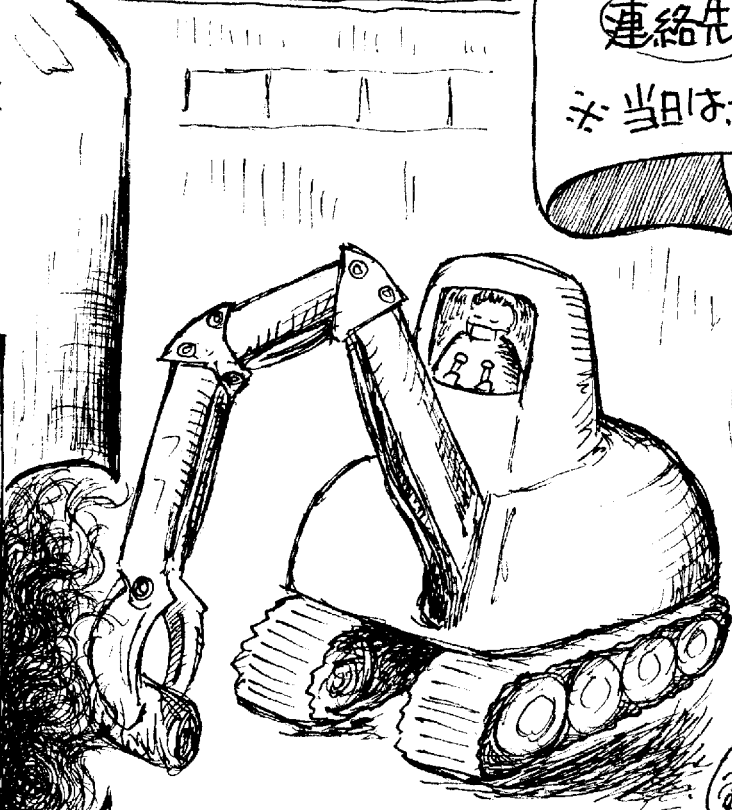
9/3 10時~20時

事前学習会に参加しました。  
相談を受ける人も相談する人も  
対等な立場を共感を大事に  
しよとするスタッフは、おぼろしい!

各を  
な。

会  
後

館定  
〜  
付)



アーモンドを一日20粒  
毎日食べると老化防止になる!という  
話を聞きつけた、さくら組の約2週間。  
特にほ、ペタのあたり、ココし、毎日食べてから  
太、それと、たんじみないか、よ、として...。  
11スリもあるまいし、ほ、ペタに、くま、して  
どおさんかん!! と金銭にツッコミま  
入れたワタシでした。  
ー6y>ほら大王ー



# F

## のいちにち

2001. 7. 26 (木)

朝みんなが来る前にと  
そうじをしていると、は

っさんがあらわれた。もう10時、はっさん塾のはじまり。子どもたちが次々に来る。来たと思ったらいつのまにか出ていく子。友だちといっしょに又あらわれた。

Iさんがやってきた。「見て下さい、これ!」。ある先生がつくったプリント。「自主学習ミニ発表会」と題したプリントには子ども全員の名前があり、各自の学習テーマが書いてある。子どもたちがそれにA~Eの評価と0~3点の点数をつける表になっている。子どもが子どもを評価する順位をつける。アキレタ!!この先生何考えてるの?子どもの人事考課だネ~とって2人でフンガイした。テーマの所が「欠」になっている子は学校にきていない子だろうか。なんという先生!

はっさん塾では社会科の「憲法の勉強」が始まっている。

一昨日の教科書採択、「つくる会」のが不採択でよかった!今、子どもたちが学んでいることが実現される日を夢見て、スペースFを大切に育てたいと思う1日の始まりだった。

外出して戻ってくると初めて見る女の子2人とUさんが生まれたての子猫を手のにのせて何か大騒ぎ。城山で拾って家につれてったけど家の人に飼えないから戻しておいでといわれあちこち歩いて考えたあげく市役所の受け付けにいらしい。そこにUさん、「どうしたの?」ときいて、ほっとけなく

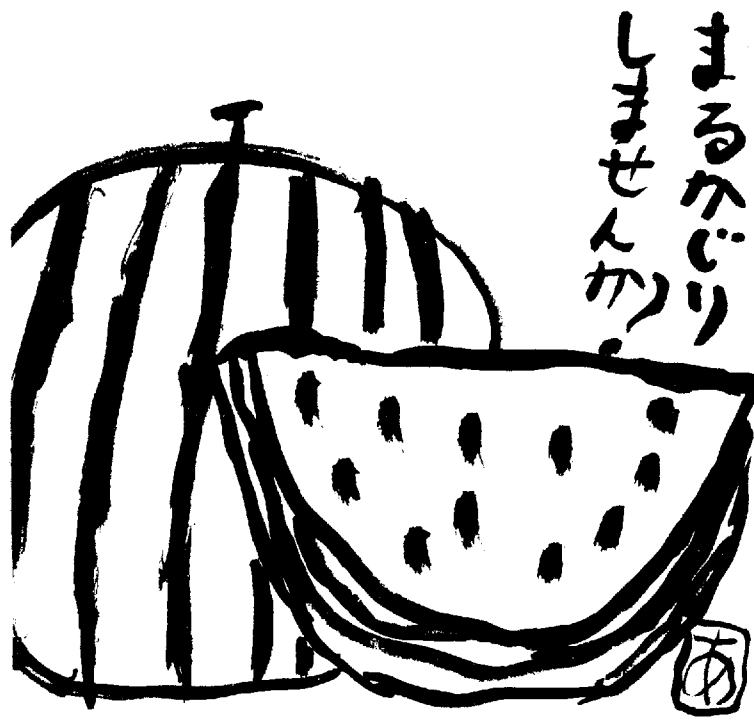
P3で紹介した、フリースペースFのある一日のできごとです。

なってFに連れてきたらしい。さて飼い主をさがさねばと居合わせたはっさん塾の子どもたちも飼い主をさがしに奔走中。Uさんは、元気のない子猫の手当てをどうしようかと、こんどは猫の大好きなMさんにTELで相談。Mさんもかけつけて、急きょ、ミルクだおしっこだと子猫ちゃんの元気回復に手を尽くす。2人の女の子には、とりあえず一週間は見てあげるから、その間、1日1回は必ず見に来ること。Fにもポスターはってあげるよ。といってバイバイした。Mさんは家に連れて帰って一晩大事に家族で順番に抱っこしていてくれたようだ。翌日はとても元気になっていた。

さて4時からYさんの対策会議。差別的な扱いを受けている教員が増えている。その延長線上に処分や不当移動が待っている。もうこれ以上許せないと思った保護者、市民、教職員が集まって対策会議を作った。デッチ上げは許さない!

夜7時から市民連絡会の定例会。8/3の市教委との話し合いや、PTAのことなどについて話し合った。会議が終わって解散したのが11:30。それから何やかやと今日あったことの整理や明日FAXすることの準備をして、おわったら午前3時。もう今日は泊まりだ。あす朝9時に1人来る予定の人がいるし。

今日も1日いろんなことがありいろんな人であったなあ~。と、考えているうちにいつのまにかねむっていた.....。(RYO)



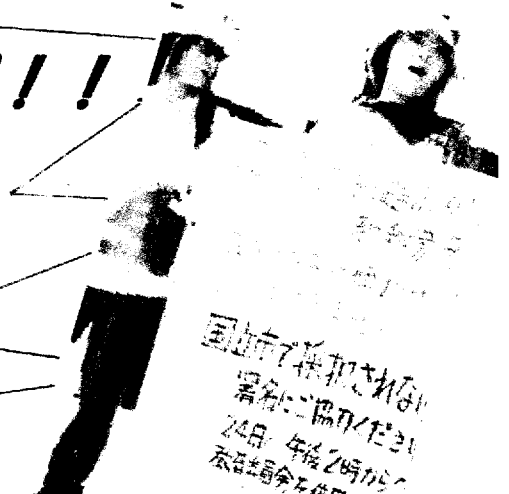
**学校で安全対策?**  
大阪教育大学付属池田小学校の事件から  
安全と想っていた学校での事件に、くじに落ちた小中学校でも、来校者に対し記帳チェック、教職員による校内・外の見回りなどは、はやい対応が取られた。町では、地域の人が街角に立っているところもあるし、PTAの取り組みとして(この事件からではないが)「防犯パトロール中」というプレートをつけた自転車走っている。メディアの発達により、報道から受ける衝撃は強いし大きい。事件は痛ましいし、被害を受けた人達の気持ちは計り知れない。安全・防犯対策で未然に防げることもあるかもしれないが、今、事件を捉えなおし、「どうして罪を起すに至ったのか」と考えていく事が、社会を構成している私たちにとっての解決への道に思う。(愛)

# 「つくる会」教科書不採択！！

—7月23日・24日教育委員会—

当日は「人間の輪」が行われ、上村も参加していました。採択に反対する署名は6269通を散え、まさに、「市民のちから」で勝ち取った不採択でした。

「人間の輪」に参加している私



## 「デマ」を流せば市政がよくなるの？

井上 スズ（上村和子議員と歩む会代表）

昨年十二月、第四回定例議会開催中のあ、上村議員と自民党・公明党議員団との間で、私は知人より『「かえよう会」のA氏 審議前に既に論理を超えた「取引」が出来から「上村議員は自民党とへ裏取引」をして 上がっていたのではないかとの疑念を抱かいるらしい』という電話を貰ったよ」とせるものである。……と述べ、他にもひどい表現の箇所が何箇所もあるが、「取引」の今年六月、三弁護士より上村議員に六月 疑念には全く呆れ果て、開いた口がふさが四日付の文書が配達証明で送付されてきらないとはこの事である。

内容は「上村議員から委任をうけて遂行し、審議機関（チェック機関）の議員の一中の国立市議会決議をめぐる損害賠償被告人である上村議員が、反対する、否を唱え事件について、当方は、次に述べる理由にると即、「目・公と取引」したらしい疑念がより、辞任の意向を持つている」というある、ときめつける短絡さと汚さは許せなものである。お三人の弁護士は別件裁判（国立市と東京都による違法な規制緩和によつて大学通りの景観が破壊されたことの損害賠償を求める住民の訴訟）の代理人でもある。

辞任の理由は別件裁判は市長交代をきっかけに和解の方向に進んだにもかかわらず、議会で上村議員も反対票を投じたために和解票は否決に至った。

事実も確めずデマゴギーを流布する者が上原市長の取り巻きの要人であり、市長の信頼する弁護士先生までもという現実をみると黙っているわけにはいかない。「かえよう会」のA氏に私は直接会って話をし、三弁護士には上村議員が議会の会議録を添えてきちんとした回答書を六月一日まで送付した。

8月7日、都教委は都立養護学校の一部に「つくる会」の教科書を採択しました。会議の傍聴を認めず、現場の教員の声の聞かない採択は許せません。急ぎよ、採択撤回の要請活動が始まり、賛同人を募っています。（連絡先 573-4027）

ワタシのモットーは、  
行って、見て、話を聞いて、  
調べて考える!

住民基本台帳ネットワーク  
反対を求める陳情では  
杉並区役所に行つて  
きました!

- 住基ネットの問題性
- ・コストが膨大
  - ・国民監視につながる
  - ・個人情報漏洩につながる
- 市は、地方自治法で国に  
意見すべきと発言しました。



国立駅北口高層マンション建設見直しの際には  
実際に影響を受ける近隣のお宅に伺いました。  
また、都にも問い合わせました。  
抜本的解決のためには、建築指導事務を都から市へ  
移管する必要があると思います。



9月議会にひいての  
議案検討会を  
行ないはあて、おいらして下  
8月31日(金)  
13:00~16:00 上村事務所にて  
(580-2780)

市民に開かれた学校を求める陳情では  
茅ヶ崎市の浜の郷小学校に見学に行きました。  
☆子どもたちが安心して、自由のびのびと学びあう  
環境を築くことが大事です。地域の持つテーマリット面  
をしつかりと把握し、その解決策もたてた上で、開く  
なら開くべきであると発言しました。



NTT ドコモ基地局設置の変更を  
求める陳情では  
谷保の皆さんにお話を伺い  
にいきました。  
現在建設中の基地局が発動すれば、このあたりは二重の電磁波を  
あびることになり、人体に及ぼす  
影響が心配です。



C1ジェットの訓練中止を求める陳情では  
陳情者に立川基地、横田基地の周辺を案内していただきました。  
☆1982年に国立市議会は、全会一致でC1ジェットは危険性ありとし事前  
協議をすべきという意見書をあげている。これをもとに、市は防衛庁に働  
きかけるべきと提案しました。

